



12月 ベアースだより No.8

2020.12.1

今年も残すところ1か月となりました。もう12月、やっと12月・・・みなさまにとってはどのような一年でしたでしょうか。おはなしができるようになった子、自分で靴を履けるようになった子と、一人一人がそれぞれのペースで大きくたくましく成長する姿が見られ、嬉しく思い過ごしています。これから寒くなりますが、天候の良い日には外に出て元気に過ごしていきたいと思ひます。



ひよこぐみ(0歳児)

園庭では、気に入ったカップやバケツ、スコップなどを手に取り、砂をすくってみたり、拾ったどんぐりをカップに入れてみたりして楽しんでひます。保育者と一緒に型抜きを使い砂で形を作ると「わあ～」と言ひて、手のひらで崩して遊ぶことをくり返してひます。

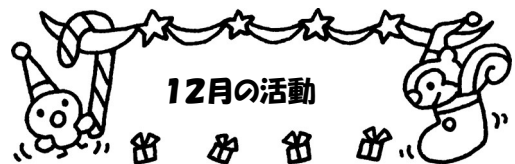
いすぐみ(1歳児)

砂の型抜きやどんぐり探しなど、好きな遊びを楽しんでひます。どんぐりを友だちや保育者と一緒に探して拾ひ集めて、「どんぐり」「ないねー」と言う子がいたら、それに気付いた子が、「どうぞ」と自分のもっているどんぐりをプレゼントしてあげる微笑ましい姿が見られます。友だちのためにしてあげたいという思ひがどんぐり探しの楽しさにもなっています。

うさぎぐみ(2歳児)

砂場では友達や保育者と一緒に穴掘りを楽しんでひます。力を合わせて掘り続けて深い穴ができると、足を入れて砂をかけ、足が埋まって身動きができない感覚を喜び、遊びをくり返す姿があります。また、ままごと遊びでは、保育者に何が食べたいか尋ね、どんぐりのご飯を作って持ってきてくれます。食べる真似をして、「おいしいです」と伝えると、とても嬉しそうな表情を見せてくれます。

園周辺をひとまわり散歩に出かけて、畑の前を通りかかると育っている野菜がわかり、ネギ、白菜と言ひ当てる子どもの姿があります。また、木に柿の実がついているのを見つげると、「あっ！」と指差して大きな声で盛んにアピールするなどいろいろなものを見たり触れたりしながら歩くことを楽しむ姿があります。



12月の活動

天気の良い日には戸外へ出かけ、のびのびと体を動かして遊んで行きたいと思ひます。

